

モニタリング結果報告書

施設 湘南港
指定管理者 株式会社湘南なぎさパーク
施設所管課 藤沢土木事務所

(平成 23 年度 下半期)

管理運営状況総括

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえ、判定してください）

B

<判定理由>

提案どおりの事業（取組）を行い、利用状況等は良好であり収支状況も懸念がないため、B判定とした。

A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	H23. 11. 9	H23. 11. 29	○	○	×	なし	津波発生時行動マニュアルガイドラインと湘南なぎさパーク湘南港災害時行動マニュアルとの整合性を確認。
11月	H23. 12. 9	H23. 12. 24	○	○	×	なし	
12月	H23. 1. 6	H24. 1. 31	○	○	×	なし	
1月	H24. 2. 10	H24. 2. 29	○	○	×	なし	
2月	H24. 3. 9	H24. 3. 29	○	○	×	なし	
3月	H24. 4. 9	H24. 4. 27	○	○	×	なし	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載してください。

<提案内容の概要>

① 湘南港の効果的な運営を図るための取組を提案した。

・ヨットハーバー業務に関し、出艇管理システムを活用するとともに港内及び海上監視業務を充実し利用者の安全管理を徹底する。

・ヨットハウス内外の施設、緑地及び駐車場等の管理について、常に巡回、点検を行うことにより利用者が安

心して利用できる施設の維持管理に努めるとともに環境美化の推進に努める。

② 利用者サービスの向上に向け、具体的な事業を提案した

- ・利用者の利便性を図るための事業の展開を行う。
- ・開かれた港湾に向けて関係諸団体と調整を図りながら、共催事業の拡充や自主事業の新たな展開を図る。

<実施状況>

① 指定管理業務

- ・出艇管理システムの適正な運用と利用者に対するシステム利用の徹底を図るとともに、ハーバー利用関連会社と救助協定を結び海上監視や救助体制の強化を図った。
- ・施設の老朽化により故障、不具合箇所が多発しており、迅速にこれらの修繕箇所に対応するとともに地域の要望を反映した緑化の整備に努めている。

② 利用促進事業

- ・ディングーバースの見直し等により、大型艇と小型艇が混在する状況を解消した。
- ・江の島ヨットハーバーを会場とするヨットレース大会を後援協賛するとともに優勝杯を贈呈するなど行っている。
- ・ヨットハーバー、緑地等における撮影の利用希望が多々あり、藤沢市フィルムコミッションと連携を図り、施設利用者の個人情報に配慮しつつ、ハーバーの広報に資するものとして利用を勧めている。

4 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期 (前期)	112,851 (113,418)	112,851 (113,418)			109,595 (110,174)	3,256 (3,244)
下半期 予算額	54,197	54,197			52,633	1,564
10月	4,499	4,499			4,791	△292
11月	6,884	6,884			6,432	451
12月	12,030	12,030			11,290	739
1月	8,666	8,666			9,074	△408
2月	6,774	6,774			7,019	△245
3月	15,344	15,344			20,412	△5,068
今年度 半期計	54,197	54,197			59,018	△4,821
前年度 同期計	58,654	58,654			53,271	5,383

- 1 指定管理者の収入を記載してください（県の収入である「使用料」は含みません。）。
- 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載してください。

収支状況に関する意見等

- ① 年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載してください。
- ② 今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載してください。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載してください。
- ③ 今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比、30%以上プラス又はマイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載してください。

<意見等>

- ① 年度末において修繕に費用がかかったことから、予算収支はマイナスとなった。
- ②③ 該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

50 万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をより的確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載してください。
- 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載してください。
- 修繕等の一覧がある場合は、参考にご提供くださるようお願いいたします。

	金額	工事箇所・内容
上半期	11,614 千円	門扉補修 (1,489 千円)、窓補修 (1,500 千円)、柵補修 (8,625 千円)
下半期	6,964 千円	雨漏り補修 (1,491 千円)、屋根補修 (1,491 千円)、係留装置交換 (1,489 千円)、トイレ補修 (1,468 千円)、棧橋補修 (1,025 千円)
総額	18,578 千円	

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載してください。

支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載してください。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載してください。

5 利用状況

	ヨット出艇数	前年同月数	前年対比増減率
10月	2,964 艇	2,282 艇	29.9%
11月	2,585 艇	1,562 艇	65.5%
12月	1,304 艇	1,209 艇	7.6%
1月	841 艇	1,307 艇	△35.7%
2月	1,051 艇	920 艇	14.2%
3月	1,572 艇	816 艇	92.6%

	目標数	ヨット出艇数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計	17,000 艇	16,821 艇	17,031 艇	△1.1%	△1.2%
今年度下半期計	8,000 艇	10,317 艇	8,096 艇	29.0%	27.4%

利用状況に関する意見等

- ① 今年度上(下)半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載してください(特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載してください)。
- ② 目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載してください。
なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ませんが、次回以降は記入してください。

<意見等>

- ・ 天候に恵まれたことや11月には全日本学生大会(インカレ)が実施されるなど、好条件により利用者が増加した。

6 苦情・要望等の状況

受付件数(うち施設所管課受付分)

⇒該当なし

	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
合計	()	()	()	()	()	()

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載してください。

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
	・	
その他	・	
	・	

8 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載してください。

なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出してください。

該当なし

発生日	事故の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)
月 日			
月 日			
月 日			

9 随時モニタリングの実施状況

（ 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載してください。 ）

該当なし

実施日 (事故発生日)	対応者等	経緯・調査内容	調査結果(指定管理者の課題の有無等を含む)
月 日 (月 日)			
月 日 (月 日)			

10 下半期の所見等

（ 2～9の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載してください。 ）

指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> ① ヨットレース大会を支援、協賛するとともに優勝杯を贈呈する等、ハーバーの利用促進に努めた。 ② ホームページやブログを充実させ、広報に努める。特に気象情報の提供、緊急情報のリアルタイムでの対応や、行事等のニュースの提供に向けて改善拡充を行った。 ③ 関係団体と協力し、花卉植栽による緑化促進を図った。 ④ 津波発生時行動マニュアルガイドラインと湘南なぎさパーク湘南港災害時行動マニュアルを整合させ、12月1日に国が行った緊急地震速報訓練にあわせて対応が可能か実証訓練を実施。
施設所管課	<ul style="list-style-type: none"> ① 港湾施設の効率的な事業運営と利用者の安全確保に努め、管理運営状況は概ね良好である。 ② 出艇管理システムを導入するなど、利用者の利便性の向上に努めており今後とも利用者サービスの向上と安全管理の徹底が望まれる。 ③ 開かれた港に向けてのイベント等にも取り組んでおり、さらに関係団体と連携して積極的に利用促進を図ることが望まれる。 ④ 津波発生時マニュアルガイドラインと湘南なぎさパーク湘南港災害時行動マニュアルの作成を打ち合わせも含め2ヶ月で完成した。